

2015年12月19日 15-19時

第60回 SED 実践セミナー(セデーショントレーニングコース)

@大阪医科大学 MSSC 報告書

①開催形態

開催施設責任者：林 道廣（大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室）

開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室

開催講座責任者：南敏明（大阪医科大学麻酔科学教室）

②インストラクター

コースコーディネーター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

インストラクター

駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC

藤原俊介 大阪医科大学麻酔科学教室 医療プロフェッショナル支援室

羽場政法 日高総合病院麻酔科

植木隆介 兵庫医科大学麻酔科

三原良介 大阪医科大学麻酔科学教室

山本彰美 中之島デンタルクリニック

③参加受講生 25名

学内 5名

麻酔科1名

初期臨床研修医 1名

歯科口腔外科 3名

学外 20名

津田沼中央総合病院

横浜市立市民病院

神戸掖済会病院

榊屋歯科医院

神戸協同病院

足立優歯科×5

佐野病院×2

宇治徳洲会病院

自治医科大学付属さいたま医療センター

洛和会音羽病院

医療法人春秋会城山病院
神戸大学医学部
太田記念病院
東京大学医学部附属病院
西脇市立西脇病院
旭中央病院

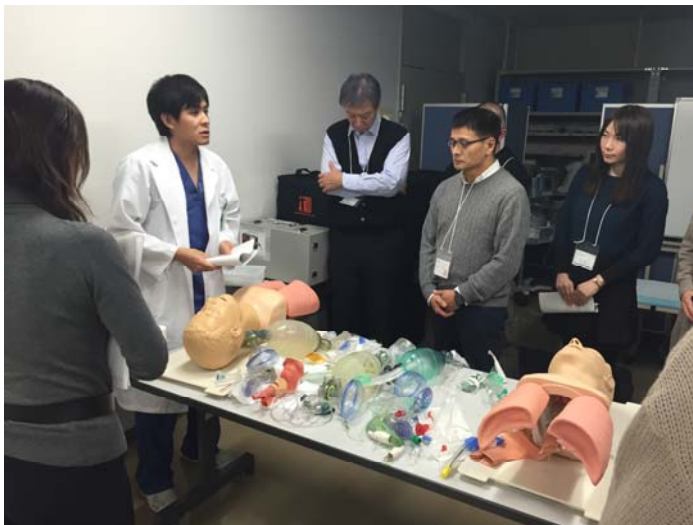
④コース内容と学習目標

	学習目標
講義	米国麻酔科学会「非麻酔科医のための鎮静鎮痛ガイドライン」の解説を重視 受講前にテキストを送付し、事前学習の推奨
カードを用いた シミュレーション	鎮静薬と鎮痛薬の分類、相互作用の把握
マネキンを用いた 緊急時気道管理ハンズオン	呼吸状態の評価を意識づけ(呼吸パターン、回数、SpO ₂ 等)、酸素投与方法、基本的気道管理(バッグバルブマスク、ラリンジアルマスクを始めとした声門上器具)の習得
模擬患者を用いた 鎮静度評価	模擬患者を用いた鎮静度評価の訓練
シミュレーション環境を用いた シナリオトレーニング	臨床での実践対応に関してシミュレーターを用いて習得

⑤開催風景
講義



気道管理ハンズオン



カードシミュレーション



模擬患者を用いた鎮静度評価



シミュレーターと模擬患者を用いたシナリオトレーニング



全体集合写真



⑥今後の取り組み

今回は、当院歯科口腔外科のレジデント 3 名が来年度よりの鎮静下での局所麻酔手術導入に当たり受講された。今後も医療技能シミュレーション室の協力を継続的に行っていくつもりである。

次回の学内開催は 2016 年 7 月 2 日の第 6 回北大阪シミュレーションセミナーの開催を予定している。